

第4回 臨床遺伝診療室セミナー

「現代遺伝カウンセリングの 理論と技術」

演者

クリフム夫律子マタニティクリニック
副院長

千代豪昭 先生

近年のゲノム医療の発達により、遺伝カウンセリングの領域は従来の産婦人科・小児科領域だけでなく、「がん」や「生活習慣病」にまで広がった。遺伝カウンセリングは遺伝医療専門職である臨床遺伝専門医や遺伝カウンセラーの専門技術でもある。しかし、本邦の遺伝医療の領域が医師主導の体制で整えられたこともあり、本来、心理学や行動学を背景とした対人技術であるカウンセリングの理論や技術は必ずしもわが国では教育されていない現状がある。そのために遺伝カウンセリングの重要性が叫ばれながらも、カウンセリング行為が単なる情報提供など形式的な対応に終わっている例が少なくない。演者はロジャースやカプランの理論、危機介入の技術などを利用して、わが国の風土や医療にあったカウンセリングの方法論の確立を模索してきた。現代遺伝カウンセリングをより深く理解するために基本的な理論や技術から応用について時間の許す限りお話したい。

日時

2017年11月10日 **金** 午後6時から

場所

会議室527(基礎医学棟5階)

本セミナーは、「大学院共通カリキュラム基本医科学講義」として認定を受けており、受講により単位取得が可能です。

どなたでも聴講できます
事前予約の必要はありません
参加費は無料です

主催:獨協医科大学
臨床遺伝診療室
お問い合わせ:0282-87-2133
担当:公衆衛生学講座 中西